

「徳島県西部圏域振興計画(第4期)」のR4年度に向けた改善見直し(案)について



1 令和3年度 of 取組み

重点項目1 観光・移住・交流による地域活力の創生

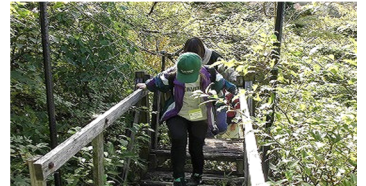
- DMO「そのの郷」を核に、新たな体験型プログラムの造成とオンラインを活用し国内外へと積極的に発信
- 都市部企業を対象に、にし阿波ならではのワーケーションツアーを開催



<オンラインプロモーション>

重点項目2 豊かな地域環境の次世代継承

- 剣山の希少野生植物の自然保護活動を通じて、将来の環境保護活動に携わる人材(ジュニア・ネイチャーリーダー)を養成



<ジュニア・ネイチャーリーダー養成講座>

重点項目3 誰もが安全で安心できる地域社会の形成

- 下瀬2号トンネル供用により、一般国道439号「落合工区」(三好市東祖谷)が完成、危険箇所を解消し、剣山・落合集落等へのアクセスが向上



<下瀬2号トンネル>

重点項目4 誰もが幸せに暮らせる地域の実現

- にし阿波型チャレンジドファームにより、福祉施設が地元JAと連携し、六次化商品を開発、障がい者の働く場を創出



<農福連携による六次化商品(乾燥ねぎ)>

重点項目5 持続可能な地域経済の推進

- 「世界農業遺産」認定5年目を迎え、世界農業遺産専門家等会議によるモニタリングが実施され、これまでの取組みに対して高い評価を獲得



<世界農業遺産の保全活動>

2 見直しの方針

- ◆「地域政策総合会議」・「計画推進評価部会」委員等の御意見・御提言を反映
- ◆「3つの国難」(新型コロナウイルス感染症、人口減少、災害列島)打破を目指し、「GX」「DX」についても強力的に推進
- ◆R4当初予算を反映し、これまでの取組みを深化・発展させ、「地方への人の流れ」をさらに加速

3 見直し状況

| | | | | |
|------|----------|-----|---|-------|
| | 今回の改善見直し | | | 令和4年度 |
| 施策 | 新規 | 1項目 | ⇒ | 108項目 |
| | 内容追加 | 6項目 | | |
| 数値目標 | 新規 | 6項目 | ⇒ | 176項目 |

4 改善見直し(案)の主な内容

重点項目1 観光・移住・交流による地域活力の創生

コロナ禍で、「農泊施設」の実働数が激減(H30:118施設→R3:44施設)にし阿波が先進的に取り組んできた「教育旅行」と「農泊」を復活し、魅力を向上

新規施策

新「農泊」を核に、SDGs先進地域としてさらなる認知度向上、誘客促進

【数値目標】

GX新「にし阿波」における農泊施設の延べ利用者数(暦年) ②23,000人

GX新「徳島・にし阿波農泊推進フォーラム」(仮称)の開催 ②開催

施策の内容追加

観光に携わる事業者等と連携し、将来の観光を支える人材を育成

【数値目標】

新小中高生への観光地域づくり研修の実施件数 ②10件



<農泊での農作業体験>



<小学校での観光地域づくり研修>

重点項目2 豊かな地域環境の次世代継承

コロナ禍で人気が高まるアウトドアを契機に、「剣山」ファンのさらなる拡大

DX 剣山登山道ナビシステムのダウンロード数(累計)
②3,700件を達成見込み ⇒ 更に取組みを加速



<剣山登山>

重点項目3 誰もが安全で安心できる地域社会の形成

西部防災館と連携し、地域住民の防災意識をより一層向上

施策の内容追加

令和3年5月の「災害対策基本法」改正により見直された避難情報(「避難指示」への一本化など)等について市町等と連携し、積極的に啓発



<防災講座「まなぼう祭」>

重点項目4 誰もが幸せに暮らせる地域の実現

コロナ禍においても誰もが学べる機会の確保と充実

【数値目標】

DX新 デジタル教材を活用した健康教育の受講者数 ②150回



<小学校での健康教育>

重点項目5 持続可能な地域経済の推進

「世界農業遺産」を活用し、担い手確保と国内外への魅力発信

施策の内容追加

大都市圏の就農希望者に対し、にし阿波地域の農業や暮らしを発信

【数値目標】

GX新 大都市圏における就農希望者向けイベントへの出展回数 ②2回



<世界農業遺産「コエグロ」>

施策の内容追加

「農泊」を通じた交流人口の拡大やワーケーションの推進

【数値目標】

GX新 「徳島・にし阿波農泊推進フォーラム」(仮称)の開催(再掲) ②開催



<ワーケーション>